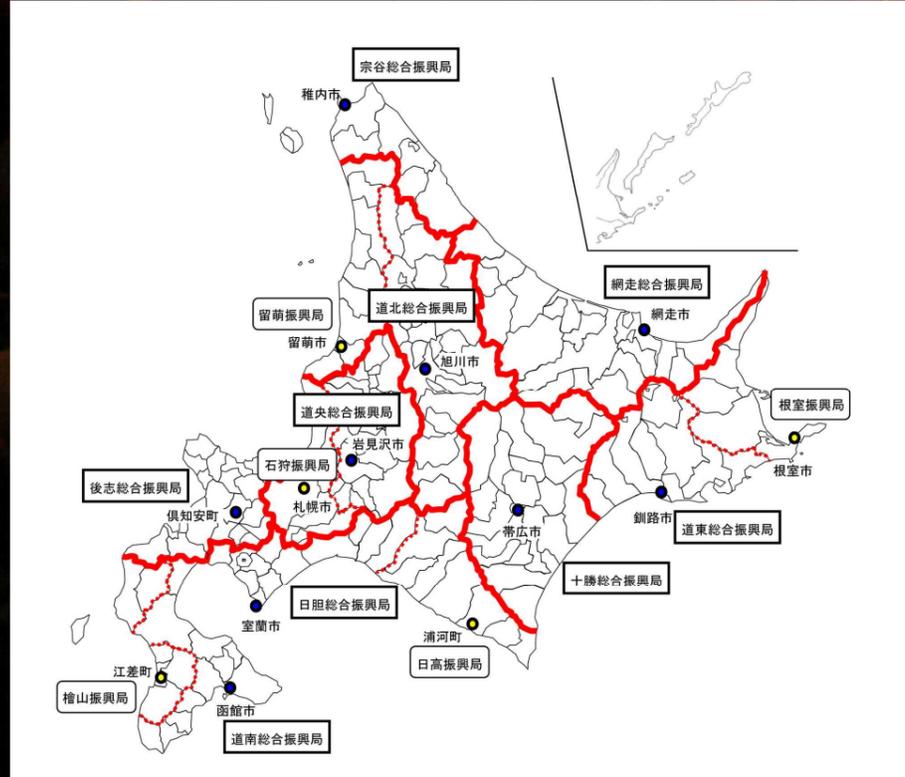


後志みんなの総意で『後志総合振興局』を実現させよう!!



北海道は11月27日、現在の14支庁を9つの総合振興局に再編する案「新しい支庁の姿(原案)」を道議会道州制・地方分権改革等推進調査特別委員会に示しました。道央圏域については、道央総合振興局、後志総合振興局、日胆総合振興局に3分割するという一方で、後志支庁については後志総合振興局として設置されることが示されました。

後志管内20市町村の心を一つにして行った「全後志総決起集会」をはじめ、数々のこれまでの行動と後志全体の願いが届いた結果だと思えます。また、民間有識者からなる支庁制度検討委員会(委員長 神原 勝)が、道民の総意を結集してまとめあげた答申を受け止めてのことだと思えます。

しかし、現時点では「原案」ということであって、決定したわけではありません。後志管内20市町村の総意を結集し、後志総合振興局を実現させましょう。

平成20年1月

- 後志総合開発期成会 会長 宮谷内 留 雄
- 後志町村会 会長 宮谷内 留 雄
- 後志支庁管内町村議会議長会 会長 成 瀬 勝 弘
- 後志支庁存続倶知安町期成会 会長 福 島 世 二

『後志総合振興局』実現に向けて、管内選出の道議会議員や各市町村長などからのコメント

北海道議会議員 花岡 ユリ子



後志総合振興局の存続は、皆さんの熱意の結果です。これまで以上に一次産業・医療・教育を守るために団結して頑張りましょう。

小樽市長 山田 勝磨



管内全市町村の思いが通り、支庁存続は目の前まで来ています。皆さんの総意で後志総合振興局を実現させましょう。

倶知安町長 福島 世二



後志支庁存続全後志総決起集会に多数参加を頂きお礼を申し上げます。後志の総意として総合振興局を実現させましょう。

北海道議会議員 池田 隆一



地方の時代にふさわしい政策が求められています。後志支庁の存続は是非とも必要です。存続にむけ全力を尽くして行きます。

島牧村長 藤澤 克



後志最南端に位置する本村にとって、支庁の存続は重大な関心事です。後志の総意により「後志総合振興局」を実現しましょう。

共和町長 山本 栄二



私たちが望んでいた後志総合振興局の設置が、あと一步のところまでできています。実現に向け最後の力を結集しましょう。

北海道議会議員 八田 盛茂



支庁制度は時代に対応できるよう柔軟に変えることが必要であり、後志の発展のためにしっかりと議論していきたい。

寿都町長 片岡 春雄



後志総合振興局の設置は、後志の発展には必要不可欠であり、地域振興を図るためにも全後志の総意をもって強く要望します。

岩内町長 上岡 雄司



後志は原子力防災対策など特殊課題があり、総合振興局の役割は極めて重要であります。総意で設置を実現させましょう。

北海道議会議員 村田 憲俊



起死回生、後志の皆様の熱意が通じ総合振興局となる案が示されました。議会議論の中、必ず実現に向け活動して参ります。

黒松内町長 谷口 徹



後志支庁が地域振興と住民の安全確保に果たす役割は大きく、総合振興局としての存続を実現しなければなりません。

泊村 長 佐藤 淳一



原子力発電所の立地地域として、住民の安全確保のため総合振興局の役割は重要で、住民の総意で設置を実現させよう。

北海道議会議員 中村 裕之



これまで各町村・議会・団体等各界の要望団を副知事等にご案内同席し要望してきました。目指せ熱意の実現！

蘭越町長 宮谷内 留雄



後志の発展に必要な後志総合振興局を、後志管内二〇市町村の住民みんな心一つにして、何としても実現させましょう。

神恵内村長 高橋 昌幸



後志地域にとって必要なのは、総合振興局です。地域の心一つにして、後志総合振興局実現に向け力を結集しましょう。

北海道議会議員 市橋 修治



地方の時代と言われ久しいが、今地方は厳しい。故郷、後志の振興のためにも後志支庁を是非存続させたい。頑張ります！

ニセコ町長 佐藤 隆一



自然景観など多くの観光資源に恵まれた当地の発展のため、地域一丸となつて後志支庁を総合振興局として存続させましょう。

積丹町長 益子 清美



後志総合振興局の設置に向け最後まで力を合わせて頑張りましょう。

後志支庁管内町村議会連合会 会長 成瀬 勝弘



泊原発の安全管理や北海道新幹線促進、地域産業活性化など後志の諸課題に支庁の役割は極めて大きく、存続を強く要望する。

真狩村長 佐々木 和見



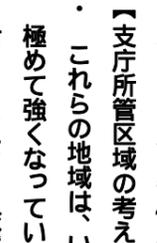
多様な農水産、観光資源を持つ後志の発展には、その振興策が大きな鍵です。その役割を担う後志総合振興局は重要です。

古平町長 本間 順司



後志支庁管内が、「食と観光」をキーワードとした総合的な地域発展を図るために後志総合振興局の実現を強く求めます。

留寿都村長 沢 宣彦



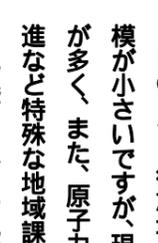
多様な農水産業と観光を基幹とする地域の振興はもとより原子力防災対策の充実等の上からも後志総合振興局が必要です。

仁木町長 三浦 敏幸



北海道の均衡ある発展のために、地域や住民と密着した後志総合振興局の実現とその権限機能強化を望みます。

喜茂別町長 菅原 章嗣



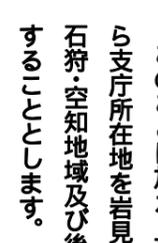
多様な産業とバラエティに富んだ独特の風土を形成する後志地域の総合調整機関として後志総合振興局に期待します。

余市町長 上野 盛



後志の特色を活かすため、総合振興局の設置を実現させましょう。

京極町長 山崎 一雄



後志地域発展のためには、後志総合振興局の設置が必要で、設置の実現に向け力を結集させましょう。

赤井川村長 赤松 宏



住民の安心・安全な暮らしを守り、きめ細やかなサービスを堅持するため「後志総合振興局」の設置を実現させましょう。

「新しい支庁の姿（原案）」の概要（関係部分抜粋）
 【支庁所管区域の考え方】△石狩・空知・後志地域
 ・これらの地域は、いずれも札幌市との結びつきが極めて強くなっていますが、これらの3地域を合わせるにより、依然として規模が大きな支庁となります。
 ・このうち、後志地域は、管内面積・人口ともに規模が小さいですが、現状においては管内の市町村数が多く、また、原子力防災対策や北海道新幹線の推進など特殊な地域課題を抱えているほか、石狩支庁（札幌市）以外の地域との結びつきは、極めて弱い状況にあります。
 ・このことに加え、札幌一極集中を緩和する観点から支庁所在地を若見沢市とすることなどを提案し、石狩・空知地域及び後志地域にそれぞれ支庁を設置することとします。